

しまね  
のおへそ

# 川本町観光ガイド

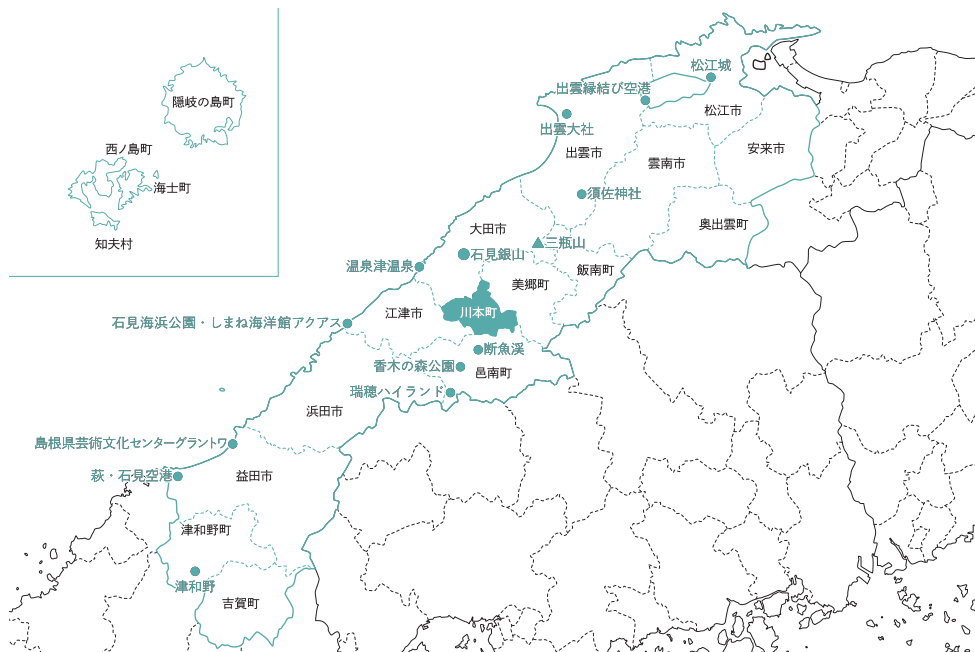
KAWAMOTO GUIDE BOOK



ご縁の国しまね

**KAWAMOTO-MACHI**  
Ochi District Shimane Prefecture, Japan

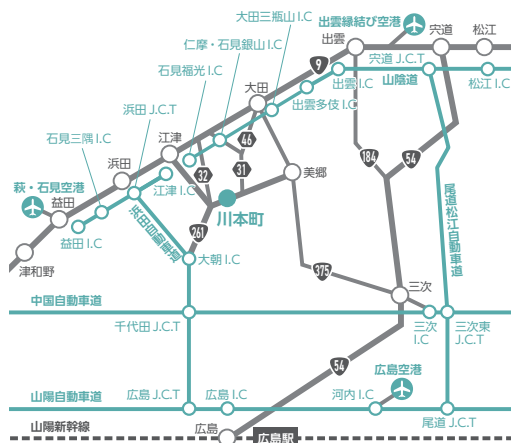




## 車での所要時間

|           |         |
|-----------|---------|
| 国宝 松江城    | 約1時間45分 |
| 出雲大社      | 約1時20分  |
| 世界遺産 石見銀山 | 約30分    |
| 温泉津温泉     | 約40分    |

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 国立公園 三瓶山 西の原      | 約40分    |
| 瑞穂ハイランド           | 約40分    |
| 石見海浜公園・しまね海洋館アクアス | 約50分    |
| 津和野               | 約2時間15分 |



## 飛行機

広島空港から車で約2時間  
出雲縁結び空港から車で約1時間半  
萩・石見空港から車で約1時間45分

## 新幹線

JR広島駅新幹線口から大田行きバス  
「石見銀山号」で約2時間

## 自動車

浜田自動車道「大朝I.C.」から車で約40分

広島・浜田間を結ぶ高速路線バスのほか、関西方面などからは  
益田・浜田・津津行き的高速バス（昼行・夜行）が運行されています。

## 石見銀山の玄関口

川本町は、健康食品であるえごまの栽培で知られる人口約3,000人の小さな町です。面積の約81%を山林が占める典型的な中山間地域でありながら、町を縦貫する「江の川」の水運により、古くは石見銀山の玄関口として栄え、石見地方の要衝、交流の町として発展しました。

島根県のほぼ中央に位置し、出雲大社や三瓶山、温泉津温泉など、観光名所へのアクセスも便利です。

## 緑にこだます音楽の里

吹奏楽が盛んな川本町は、全国でも珍しい音楽をテーマとしたユニークなまちづくりに取り組み、昭和60年に「音楽の町」を宣言。石見地方屈指の音楽ホール「悠邑ふるさと会館」では、オーケストラや著名歌手によるコンサートが開催されています。

楽器や音符をモチーフとした看板やモニュメントが町のあちこちに見られ、音楽への深い愛情が感じられます。



## 昭和レトロな弓市商店街

昭和47年の水害により、甚大な被害を受けた弓市地区には、店や家を失った町民のために急造されたコンクリートの建物が立ち並びます。



町が建築した建物にはナンパリングが施され、レトロな街並みとともに独特の雰囲気を出しています。

## 一級河川「江の川」

中国太郎の異名を持つ中国地方最大の一級河川「江の川」は全長約200km。島根県側では「こうがわ」とも称され、広島県北部の阿佐山に水源を発し、中国山地を横切るようにして日本海に注ぎます。古くから山陽・山陰を結ぶ交易の要路とされ、たたら製鉄や石見銀山の発展に伴い舟運も発達しました。全国2位の数を誇る支流には、断魚溪や千丈溪などの名勝も多く、川遊びや釣り、カヌーなどを楽しむ人々で賑わいます。浜原ダムの建設により、上流では目にするのがなくなった回遊魚(サケ)の遡上も川本町では見ることができます。

## 女子野球タウン

全日本女子野球連盟から全国17市町目、山陰両県では初となる「女子野球タウン」に認定された川本町。県内唯一の島根中央高校女子硬式野球部に加え、山陰初の社会人女子硬式野球クラブチーム「島根フィルティーズ」の本拠地として、新たな歴史を刻み始めています。





ゆたに  
湯谷温泉

みせんそう  
弥山荘

山あいにはたえず日帰り天然温泉施設。この地は、かつて名立たる戦国武将らがその傷を癒やした湯治場であったと伝えられています。その効能は、擦り傷や関節の痛みを和らげるだけでなく、皮膚乾燥症等にも効果があるとされ、薬湯や信楽焼のつぼ湯が人気です。施設内の売店で町内外の特産品を購入することもできます。

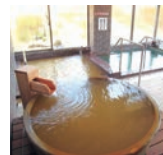
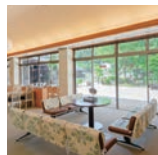
川本町湯谷781-2 ☎0855-72-2645

営業 10:00~20:00 (受付19:00まで)

⑨⑩定休（祝日の場合は翌日）



ご自宅で温泉気分が味わえる  
「温泉の素」販売中!



ゆうゆう  
悠邑ふるさと会館

ホール、会議室、図書館等を備えた複合施設。1000人を収容できる大ホールは、舞台を囲むように音響反射板が設置され、音楽、演劇などのイベントに使用されています。スタインウェイのグランドピアノが使用できるのも魅力です。

川本町川本332-15 ☎0855-72-0001

営業 10:00~17:00 ④定休

P.11 弓市商店街エリアマップ



川本町因原505-5 ☎0855-72-1111

営業 8:00~19:00 (冬季18:00)

④年末年始

## 春の妖精

茎の先から一輪の可憐な白い花を咲かせ、その愛らしい姿から「春の妖精」と呼ばれるイズモコバイモ。川本町の谷戸地区は、希少な群生地として全国に知られており、開花期には県内外から多くの愛好家が訪れます。



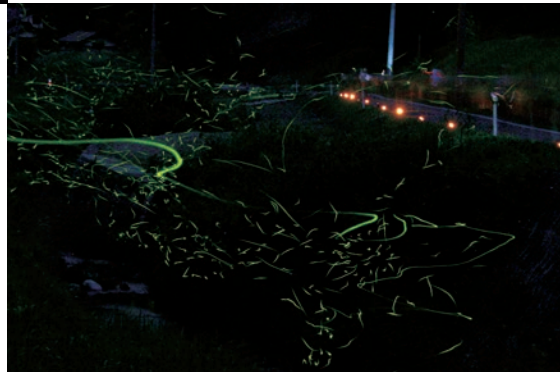
## 桜並木と山桜

堤防沿いの桜並木と折り重なるように咲く煌びやかな山桜。因原地区では、毎年この時期には提灯が灯され、夜桜を親に来る来訪者を迎えます。三原地区では河津桜の植栽が進められており、令和8年度に「河津桜公園」が開園。



## 尺鮎とホタル

豊かな自然が残る川本町では町内のいたるところで野生のホタルを見ることが出来ます。また、尺鮎が釣れる河川として全国的にも有名な江の川では、季節になると友釣りを楽しむ釣り人で賑わいます。江の川の鮎は、その美しさと香りの良さで親しまれています。



## 夏の風物詩

毎年恒例の夏祭り「ええなあまつりかわもと」のフィナーレを飾る「江の川名物花火大会」は山間部ならではの臨場感が迫力満点。山々に響く轟音とともに夜空に大輪の花を咲かせる打ち上げ花火が、幻想的な雰囲気をつくり出します。



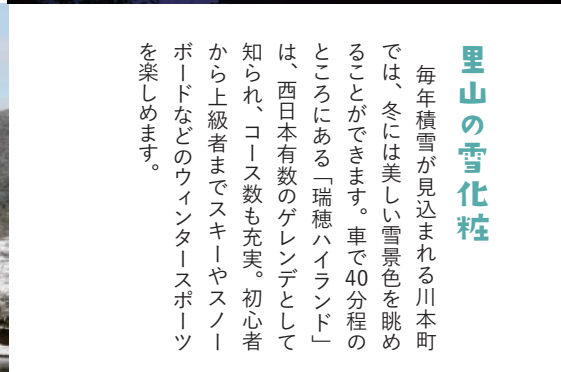
## 山野の紅葉

手つかずの自然が織りなす川本町の秋の情景は、山々を染める色彩が江の川の水面に映し取られ、見渡すかぎりの紅葉に包まれます。ツーリングやサイクリングコースとしても絶好のロケーションです。



## 里山の雪化粧

毎年積雪が見込まれる川本町では、冬には美しい雪景色を眺めることができます。車で40分程のところにある「瑞穂ハイランド」は、西日本有数のゲレンデとして知られ、コース数も充実。初心者から上級者までスキーやスノーボードなどのウィンタースポーツを楽しめます。

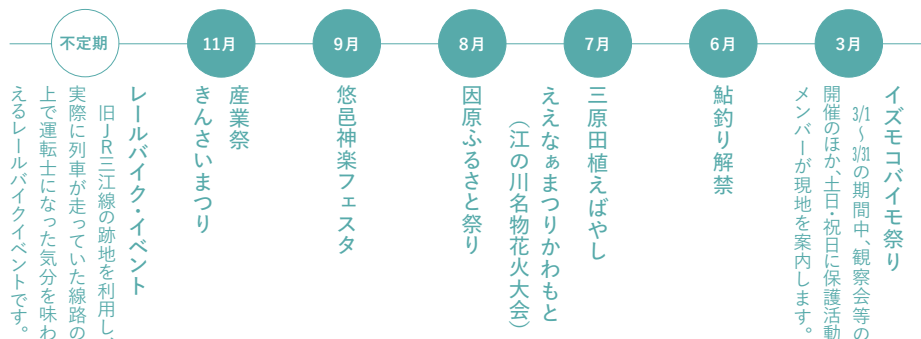


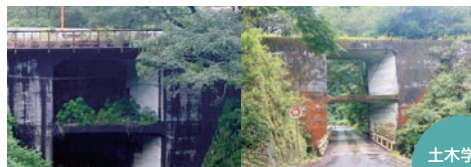
## 三原の雲海

町の中心部から少し離れた三原地区には、古き良き日本の原風景の面影を今に残す、美しい田園風景が広がります。朝晩の寒暖の差が激しくなる春先や秋口には、車で頂上付近まで行くことができる円山の展望台から、一面に広がる雲海を望む絶景を目にすることもできます。



## 年間スケジュール





日向川橋梁

志谷川橋梁

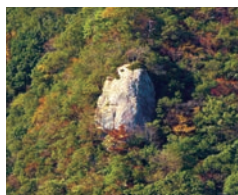
土木学会  
選奨土木遺産

**目の字型  
ラーメン橋**  
旧三江線でのみ採用された目の字型鉄筋コンクリート製のラーメン橋。戦前に造られたもので、横から見たもので「目」の字に見える橋は、当時高価だったコンクリートの使用を極力減らしつつ強度を保つためのデザインだったとされています。令和6年度土木学会選奨土木遺産に認定されました。



石州瓦

独特の赤褐色で知られる石州瓦は、400年の歴史を持つ日本三大瓦の一つ。山々の緑にやさしく調和する赤瓦の家並みは、この地方ならではの情景です。



米くい岩

山の中腹から町を見下ろす巨大な岩。名前の由来は諸説ありますが、米食いの岩の伝説は、この地域に伝わる民話として、地元の人々に親しまれています。



ミヤケガハ八幡宮

天福元年(1173年)小笠原長親によって建立されました。境内には、「創天孫補記」の碑があり、この地がかつて「たたら製鉄」が盛んであったことを物語っています。



臨流山 仙岩寺

安土桃山時代に建立された仙岩寺城山の山腹にある曹洞宗のお寺。200段以上の石段を登って境内にたどり着くと、江の川と市街地が眼下に広がります。



田植えびやし

かつてこの地を治めた石見小笠原氏が、築城の祝いと五穀豊穡を祈って始めたといわれる「小笠原近重流三原田植囃子」は、400年以上の歴史を持つ民俗芸能です。



江川太鼓

川本町を代表する郷土芸能団体である江川太鼓は、昭和47年の結成以来、ドイツやデンマークなど、多数の海外公演も行っている和太鼓チームです。



石見神楽

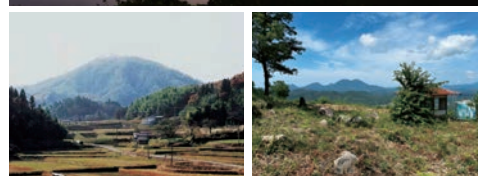
古事記・日本書紀などの神話をもとにした演目で、迫力ある舞やお囃子が特徴の石見神楽。神事でありながら芸能としての要素も色濃く、重厚な舞の「六調子神楽」や軽快なリズムの「八調子神楽」など、川本町には複数の社中があり、お祭りやイベントなどで上演を行っています。特別出張のご依頼も可能です。(有料)



**室重山 長江寺**  
かつてこの地を治めた石見小笠原氏の菩提寺である長江寺には、第12代小笠原長隆が、時の將軍足利義植から拝領したとされる珍宝「猿頭の玉枕」が納められており「この枕で眠ると」悪夢を喰らい「吉夢を見せる」と伝えられています。秋になると境内を埋め尽くす黄金色の銀杏の絨毯が、参拝客らを出迎えます。  
(見頃/11月中下旬)

◎ 長江寺 川本町湯谷783  
☎0855-72-1150 map P.05

町指定  
有形文化財



**丸山城跡**  
丸山城は、天正13年(1585年)に当時の石見銀山の支配に深く関わったとされる石見小笠原氏の第15代小笠原長隆が築いた連郭式の中世山城です。標高482mの円山頂上部を主郭とする城郭は、本丸と西の丸を中心にしては非常に珍しい総石垣の城郭でした。現在は、石垣の跡などその僅かな面影を残すのみですが、雲海を望む絶景スポットとして知られています。



丸山城跡  
散策マップ

◎ 川本町教育委員会(教育課文化振興係)  
☎0855-72-0594 map P.05

県指定  
史跡



ユキワリイチゲ

早春に20cm前後の花茎を立て、淡紫色の花(萼片)を一輪つけます。晴れた日にだけ花を咲かせます。(開花/3月上旬〜4月上旬頃)



町指定  
天然記念物

**イスマコバイモ**  
絶滅危惧種にも指定されているユリ科の多年草。島根県だけに自生し、川本町の谷戸地区は、希少な群生地として知られています。



ササユリ

ふれあい公園 笹遊里  
10〜15cmほどの薄いピンクの花には強い香りがあり名前の由来となっている厚い葉はササの形に似ています。(開花/6月〜7月頃)



町指定  
有形文化財

**鶴池山 正連寺**  
楼門の建立は、寛永4年(1751年)と伝えられ、石見三大門の一つと呼ばれています。境内にある経堂も貴重な建物で、ともに町の文化財に指定されています。

川本町南佐木947-1





## コインレストラン かわもと

ラーメンやうどんが自動販売機から買える昭和レトロなコインレストラン。お食事以外にもお菓子や飲み物の自動販売機があり、ドライブの休憩にぴったりです。



川本町川下1891-3 ☎0855-72-2026

営業 7:00-22:00 無休 map P.04



## 韓国焼肉 オモニ

令和7年11月、川本東大橋の近くにオープン。石焼ビビンバやラーメン、餃子など豊富なメニューが魅力な焼肉屋さん。店内では「アキちゃんの手作りキムチ」も販売中。



川本町久座仁264-7 ☎0855-74-3550

営業 11:00-14:30 月・火・定休 map P.04



## YOYO珈琲

オレンジ色のかわいい外観が目印。ハンドドリップで淹れた香り高いコーヒーのほか、数量限定のフレンチトーストもおすすめです。



川本町川本635-2 ☎070-8964-8865

営業 10:00-14:00 (L.O.13:30) 水・木・定休



## cafe 神江楽

店内飲食のほか、唐揚げやフライドポテトなどのテイクアウトも充実。一番人気はパステルカラーの和菓子練り切りセット。練り切りアート体験教室(要予約)も随時開催。



川本町川本578 ☎090-3637-4636

営業 13:00-18:00 月～水・定休



## レストラン 弥山荘

湯谷温泉弥山荘の館内にあるレストラン。湯上がりの一杯やお食事だけのご利用も可能。テーブル席のほか、広々とした座敷もご利用頂けます。



川本町湯谷781-2 ☎0855-72-2645

営業 11:00-14:00 月・火・定休 map P.04



## ピッコロツ piccolusso

道の駅の入り口に店舗を構える町内唯一のスイーツ専門店。特産品の「えごま」を使った焼き立てアップルパイやこだわりの特製ジェラートが人気です。



川本町因原505-5 ☎0855-74-2102

営業 10:00-16:00

月・定休 (祝日の場合は翌日) map P.04



## とまり木 -パンとおやつ-

堀井金物店内にあるパン屋さん。イチオシは、手作りクリームぎっしりの「クリームパン」と自家製タルタルたぶりの「バウトウフライのサンド」。



川本町川本623-8 (堀井金物店内)

営業 水・土のみ 10:00-17:00

※毎月最終土曜は休み



## NAGOMI CAFÉ

落ち着いた雰囲気の内装は、何時間でも居られそう。国内で5%しか流通していないという希少なコーヒーや、ホットドッグなどの軽食が楽しめます。



川本町川本630 ☎070-8455-7891

営業 モーニングタイム 8:30-11:00

カフェタイム 8:30-17:00 不定休



## レストラン いんふお

お昼時には平日でも満席となる道の駅のレストラン。人気は、ご当地食材を活かした石見ボークの生姜焼き定食と石見和牛の焼肉丼。季節限定メニューもあり。



川本町因原505-5 ☎0855-72-1111

営業 食事11:00-15:00/喫茶15:00-17:00

月・定休 (祝日の場合は翌日) map P.04



## カラオケ えんか村日の出

気さくなご夫婦が出迎えてくれるカラオケ専門店。NHK紅白歌合戦にも出演する演歌歌手が、登竜門としてキャンペーンに訪れるという有名店。



川本町川本626-1 ☎0855-72-0453

営業 月～金 13:00-17:00/月～土

19:00-22:00 月・水・定休 ※夜は要予約



## スナック 喫茶ボン

古き良き時代の面影を今に残す町内唯一のスナック店。呑んで歌って羽目を外すもよし、カウンターでしつぽりやるもよし。毎月15日に飲み放題デーを開催。



川本町川本571 ☎0855-72-0987 月・水・定休

営業 コーヒータイム 月・水・金 9:00-12:00

カラオケタイム 月～土 13:00-15:00/19:00-24:00



掲載されているお店の営業時間等は変更となる場合がございます。ご来店の際は、各店舗に直接ご確認ください。



## 石見鴨

川本町産のえごまを食べて育った栄養満点の石見鴨は鴨肉ならではの歯ごたえとジューシーな味わいが人気です。

**川本町のえごま**  
川本町といえば、なんと  
いつでもえごまの栽培が有名  
です。えごまの実を搾って  
つくる油のほかに調味料や  
お茶など、健康食品として  
注目されるえごまは、様々  
な商品に加工され、道の駅  
などで販売されています。



## えごま調味料

**川本町とバク**  
時の権力者豊臣秀吉も愛用し  
たとされる「猿頭の枕」は、古来より  
「悪夢を喰らい、吉夢を見せる」  
といわれています。小笠原長隆が  
室町幕府第10代將軍足利義植  
から拝領し、長江寺に納められた  
珍宝「猿頭の玉枕」は、当時とし  
ても大変貴重な縁起物だったと  
考えられています。

## 川本町とバク

## その他のお土産

ばくとう  
猿頭ビール

道の駅館内には、「猿頭の玉枕」の実物大レプリカ  
のほか、関連グッズが展示・販売されています。



## アユの甘露煮

## アユ

## 江の川 生粋鮎

町内の養殖施設で天然に近い生育環境の再現により生まれた  
アユの新ブランド。天然に引けを取らない引き締まった身と  
「香魚」と呼ばれるにふさわしい香りが特徴です。

## 川本町のふるさと納税

ご寄付は、各ポータルサイトにて随時  
受付しています。



ANA



楽天



ふるさとチョイス

問い合わせ：かわもとテレワークスペース OTO-LaVo \0855-74-2260



## かわもとおとぎ館

和洋全9室・各部屋バルコニー付きの宿泊施設。  
町の中心部にもアクセスしやすく、ファミリーから  
観光・ビジネスまで、幅広く利用されています。

川本町川本332-13 map P.04

\0855-72-3080



## ふれあい公園 笹遊里

ログハウス風のコテージやキャンプ場に宿泊で  
きるほか、グランドゴルフやバーベキューなども楽し  
めます。散策路があり、初夏には施設名の由来にも  
なったササユリの花が見られます。

川本町川下3005-2 map P.05

\0855-72-2450 営業 9:00-17:00 ㊟定休



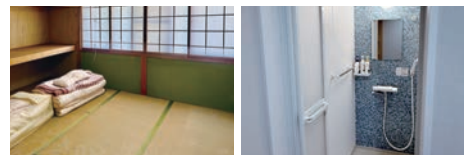
## イーザー

## 暮らすように泊まる宿 E2ハウス

新しさと古さが融合した、まるでおばあちゃんの  
家に泊まったような全6室の宿です。

川本町久座仁249-2 map P.04

\070-8484-8312



Shimane  
PHILLYS. 

<https://philtilys.com>



島根フィルティーズ公式グッズは、道の駅「インフォメーションセンターかわもと」他、球場・イベント会場にて好評発売中!!



町内の谷戸地区に群生地がある山野草「イズモコバイモ」です。  
島根県内でのみ自生する珍しい植物で、花季には多くの見物客が訪れています。



イズモコバイモ  
Instagram

